Funehiki High School News

vol.199

性に関する講話

12月4日（水）に、桜井産婦人科院長の桜井秀先生を講師としてお招きし、性に関する講話を実施しました。講話では、「社会人になる前に知っておいてほしい性と生」をテーマに、実際に起こった事例の紹介や、男性女性それぞれの体のことや様々な性があること、パートナーとの関わり方などを学びました。

今後人生を過ごす中で直面するかもしれない場面での対応や選択についてもお聞きすることが出来たので、是非これからの生活に役立てて欲しいと思います。

地域人材交流ワークショップ

12月6日（金）の総合的な探究の時間（1学年）で、2回目の地域人材交流ワークショップを実施しました。

地域人材の方々と本校生が交流（インタビュー形式の対話）をすることで、講師の方々の熱意に触れた生徒たちが感化され、地域に貢献する意欲を育むことが目的の一つとなっています。また、講師の方々の生き方にも触れ、多様な視点から自分自身の将来を見つめてほしいという願いも込められています。さらに、地域で活躍される方々との交流を通して田村市に関する理解を深め、地域の良さや特徴を踏まえて、2年次以降の地域課題探究学習への糧とします。

社会課題「自分ゴト化」プログラム 最終発表会

福島大学 地域未来デザインセンターで企画された「社会課題“自分ゴト化”プログラム」の最終発表会が12月7日（土）にビッグパレット福島でありました。「食を通して考える福島の地域課題」をテーマに、7月30日（火）からの東京でのフィールドワークに始まり、福島での研修や中間発表、各自のフィールドワークを経て、最終発表にいたりました。本校の3チームは、「フードロス削減」「規格外品の販売」「田村市の農業PR」について発表しました。

バスケットボール部 ～部活動チャレンジ～

バスケットボール部は、令和6年度地域復興支援事業（部活動チャレンジ）の助成金を活用し、外部のトレーニングコーチからの指導を受けています。コーチからの丁寧かつ的確な指導の下、部員一人ひとりがトレーニングの効果についてきちんと理解して、正しい身体の使い方を学ぶことをテーマに、バスケットボールにおけるパフォーマンスアップを目指したトレーニングを続けています。

福島県立船引高等学校　Tel…0247-82-1511　Fax…0247-82-5233
HP…https://funehiki-h.fcs.ed.jp　mail…funehiki-h@fcs.ed.jp
HP　note

田村市市民の歌を一緒に歌おう♪

田村市は3月1日、市制施行20周年を迎えます。今回は、土日の正午に防災無線で流れている「田村市市民の歌」の歌詞をご紹介します。歌詞を見ながら、一緒に歌いませんか？

田村市市民の歌　～田村のうた～

作詞：和合亮一・田村市市民の歌制作実行委員会
作曲：青木真一

雲をかぞえて　丘から丘へ　緑の道で　風とうたおう
さそううぐいす　春　田村　そまるひまわり　夏　田村
めぐる大空　大地のしらべ　虹の音階（きざはし）　山河のこだま
いのちの　いぶき　あおく　はるか　ともに　田村のうたを

森とささやき　ならの葉ゆれて　光る木の実よ　星とうたおう
もみじのこころ　秋　田村　つばきのありか　冬　田村
雪どけ水が　めぐる野原に　風のくちぶえ　ふるさとさやか
さくらの　つぼみ　かなた　はるか　ひらく　田村の　そらへ

花よ　雲よ　風よ　実れ　宇宙（そら）よ　稲穂（いね）よ　山野（やま）を　黄金（きん）に　染めて
季節に　銀河に　明日（あした）に　いぶきよ　めぐれ　はるか　かなた
ともに　田村の　うたを
ともに　田村の　うたを
ともに　田村の　うたを

楽譜・音源が必要な方は、総務部総務課または右記の特設サイトで配布しています。※総務課で音源配布をご希望の場合は、空のCD-Rをご持参ください。
問 総務部 総務課 ☎81-2117

田村市市民の歌
特設サイトはこちら▶

広告欄　Advertisement

有料広告募集中
問い合わせ…総務部 総務課（☎0247-81-2117）へ